## ヘルシーパーク(保健・福祉・地域医療の一元化)構想

## 基本理念:ひとりの住民をヘルシーパーク全体で支えよう

ヘルシーパーク構想は、保健・福祉・地域医療の一元化することによって、健康で生きがいのある福祉社会づくりを目ざして、平成5年4月に策定された。平成10年にヘルシーパーク中央棟が完成し、既設の診療所、デイサービ スセンターとあわせ住民サービスの拠点となっている。今後は高齢者住宅、ショートステイ、高齢者総電子カルテシステム、地域要援護者支援システム等の整備をすすめ、より高度な住民福祉サービスの向上を目ざしている。

## ヘルシーパーク

【同じ敷地内に中央棟(保健福祉課・社会福祉協議会・村民交流室・トレーニングジム・鍼灸施術所・ヘルシーの湯・ヘルシーレストラン・老人憩いの湯・調理室・診療室)・診療所・訪問看護ステーション・デイサービス・ おたっしゃクラブ・南部消防署川上分遣所・佐久警察署川上村警察官駐在所・果樹園・遊歩道・見晴らし台等が併設】

## 地域ケア会議

【包括支援センター・ケアマネージャー・保健師・診療所・訪問看護・デイサービス・宅老所・おたっしゃクラブの各担当者と外部識者で組織し、保健・福祉・医療等の各種サービスを総合的に調整する】○ヘルシーパーク連 絡会議(利用者の情報交換と利用方針の検討を行う/毎日開催)○実務者会議(テーマを決めて外部識者を招へいした研究会)○在宅療養のための福祉・介護・医療連携

地域ケア会議 【2括文援センダー・グアマネージャー・保健師・診療所・訪問看護・デイザービス・名者所・おだっしゃグラブの各担当者と外部調者で組織し、保健・福祉・医療寺の各種サービスを総合的に調整する】〇ベルジーバーグ連 絡会議(利用者の情報交換と利用方針の検討を行う/毎日開催)〇実務者会議(テーマを決めて外部識者を招へいした研究会)〇在宅療養のための福祉・介護・医療連携					
保健予防		地域医療		福祉•介護	
妊産婦 乳児	<ul> <li>・不妊治療補助(窓口本人3割負担/7割補助)</li> <li>・母子手帳交付(1回/月)</li> <li>・パパママ学級(3回/年)</li> <li>・妊婦健康診査補助(126,470円/1回)</li> <li>・新生児家庭訪問(生後1カ月以内に保健師がすみやかに訪問)</li> <li>・助産師訪問(無料/10回/年)</li> <li>・1カ月児健診補助(5,720円/1回)</li> <li>・乳児健診(4.7.10ヶ月児/無料/年9回)</li> <li>・離乳食準備教室(管理栄養士、随時開催)</li> </ul>	国保診療所	<ul> <li>・昭和63年4月診療開始 平成22年電子カルテ導入</li> <li>・佐久総合病院からの派遣医師 2診療制・午後訪問診療を実施</li> <li>・佐久総合病院小海分院を核とした医療連携(IDリンク情報共有)</li> <li>・平成24年5月 在宅支援診療所に認定・平成25年月から禁煙外来</li> <li>・胃カメラ検診(毎週金曜日)</li> <li>・受診者数(952人/月・H28年度)</li> <li>・訪問診療数(44.5人/月・H28年度)</li> <li>・村管理栄養士による栄養指導</li> <li>・医師2名、看護師3名、事務2名</li> </ul>	地域包括支援	・高齢化率 31.8% 後期高齢化率 18.1%     ・健康老人率 82.4% (996/1,209) H26     うち65~74才 96.8% 75才以上70.23%     70代はまだまだ農業現役世代     ・独居老人(171名うち72名は村内に身寄りなし)     ・おたっしゃリハビリ(転倒予防) 3か月10回コース 24名     ・認知症サポーター養成 28名      ・おたっしゃクラブ(月~金 100円 登録78名)延5,003名     ・配合サービス(昼食配達)週3回 登録39名 延1,004食
幼児	<ul> <li>お誕生日相談(6回/年・無料)</li> <li>1才6カ月児健診(3回/年・無料)</li> <li>2才児相談(6回/年・無料)</li> <li>3才児健診(3回/年・無料)</li> </ul>	訪問看護s	<ul> <li>・平成10年診療所で訪問看護を開始</li> <li>・平成11年訪問看護ステーションとして社会福祉協議会が開始</li> <li>・平成21年 診療所と一体化して体制を強化(村直営に)</li> <li>・訪問回数(2,266回/年)緊急訪問(288回/年・28年度)</li> <li>・看護師3名 24時間365日緊急対応</li> <li>・在宅看取り率の向上を目指す</li> <li>・平成28年度利用中死者15名/看取った方11名・看取り率73.3%</li> </ul>	• 介護予防 介	・配食サービス(昼食配達)週3回 登録39名 延1,004食
園児・学童	・保育園、小学校、中学校、保健師、栄養士で川上保健研究会(毎年テーマを決めて子供たちの健康を考える会・5回/年)・児童相談所巡回相談(心理士、保健師、療育コーディネーター/年4回)・保育相談(療育コーディネーターと保健師/毎月1回)・教育相談(療育コーディネーターと保健師/2カ月に1回)・高校生まで医療費無料	t 鍼灸施 国		護 保険 ディ	・介護認定者222名(H28年度末)     ・特養入所者 40名、老健利用者 58名(村外の施設)     ・第6期介護保険料 4,333円(南佐久郡内最低)      ・平成3年デイサービス開所     ・年末年始・日曜日休業     ・平均利用者数 (20名/日)     ・お泊りデイサービス(H27年度開始)     利用者 延420名H28年度      ・     オ
成人	・特定健診受診率(目標65%) ・消防団健診の実施H27~ ・ヘルススクリーニング(1,000円負担)基本健診19才以上、大腸がん、 肝炎、胸部レントゲン40才以上、前立腺がん50才以上 ・村民ドック補助(千曲病院)その他ドック(県内外の病院)年齢別補助 ・子宮頸がん検診(20才~40才/5年毎/無料)・乳房検診(マンモ40才以上/2,000円 エコー希望者/500円負担) ・らせんCT肺がん検診(40才~75才/5年毎2,000円負担) ・胃カメラ検査(診療所で実施 40才以上79才以下/4,000円負担) ・胃バリウム検診(40才以上79才以下/500円負担)(小海分院で実施) ・脳ドック(20,000円補助/5年1回) ・PETがん検診補助(20,000円補助/生涯に1回)		・後期一人当たり年間医療費(816,301円/県下33/77/H28)	その他サービス	利用者 延420名H28年度  ・訪問介護(ホームヘルパー)事業(利用者 8.6名/日) ・認知症対応型通所介護(宅老所)事業(利用者 7.5名/日) ・居宅介護支援(ケアマネ)事業(利用者 99.6名/月) ・独居老人昼食会 ・在宅介護者リフレッシュ事業(年1回)・村委託 ・希望の旅事業/障害者(年1回)・県、村補助  ・村営バス無料乗車券(70才以上、身障者/1,079名交付) ・ながいき健康感謝祭(高齢者福祉大会)(年1回開催) ・敬老お祝い訪問(喜寿・米寿・百歳・89歳以上)
予 防 接 種	・法定予防接種(2種混、B型肝炎、4種混、麻疹風疹、BCG、日本脳炎、 水痘ヒブ、小児肺炎球菌等ワクチン) ・インフルエンザ(中学生以下、65才以上/2,000円補助) ・肺炎球菌(65才4,000円補助)	食生活改善推 進協議会 ・農閑期(11~3月)に活動しているボランティア団体・独居 高齢 者への昼食サービス(2回)・健康料理の普及・食育の講師 ・国民健康保険の運営、国保税の税率決定等(公益代表・議会 国保運営協議会 婦人			・精神福祉手帳(21名)・療育手帳(29名)・身障手帳(179人) ・身体障害者補装具給付事業(H28年度 7件) ・日常生活用具給付事業(H28年度 13名)
精神相談	・精神保健福祉相談(3回/年 精神科医師対応) ・カウンセラー相談(6回/年 心理士対応) ・こころの健康相談(随時 保健師対応)	健康管	23名、医師薬剤師3名、被保険者3名)   23名、医師薬剤師3名、被保険者3名)   24名   24A   24A	者 福 祉	・タイムケアサービス(利用者2名) ・障害者移動支援制度(利用者14名) ・障害者福祉サービス(利用者30名) ・地域活動支援センター(毎週 火・木・土曜日開所)